

情報公開用文書 (単施設研究用)

西暦 2023 年 8 月 8 日 作成
(第 1 版)

研究課題名	頰椎前方除圧固定術における術後早期の嚥下障害について
研究の対象	頰椎疾患の患者様で 2013 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に当院にて頰椎前方手術を受けた方
研究の目的	頰椎前方手術後における嚥下障害の原因 (危険因子) を検討することを目的とします。
研究の方法	頰椎前方手術後の患者さんの食事形態により嚥下障害の程度を分類し、嚥下障害のなかった患者さんとあった患者さんに分けて年齢や性別、診断名、手術方法、手術範囲、手術時間や頰椎画像所見などに特徴がないか評価します。
研究の期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2025 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 診断名、年齢、性別、画像検査結果、手術方法、手術範囲、手術時間、手術時の入院中の食事形態、嚥下障害の有無などです。
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との試料・情報の授受はありません。
個人情報の管理	検体・情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号 (識別コード) で管理します。必要時に個人を照合できるよう対応表とよばれる個人と識別コードを対応させた表を作成しますが、その表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理 について 責任を有する者	研究責任者： 横浜南共済病院 整形外科 脊椎脊髄センター 新村 高典
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間係を含むものです。 資金提供と利益相反はありません。
研究組織	【研究機関と研究責任者】 横浜南共済病院 整形外科 脊椎脊髄センター (研究責任者) 新村 高典

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1

国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院

電話 045-782-2101 (代表) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで)

FAX 045-701-9159

連絡先対応者 (研究責任者)

整形外科 脊椎脊髄センター 副部長 新村 高典

* お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。

以上

西暦 2023 年 9 月 11 日 承認